

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和6年6月5日（水）

3・4校時(10:40~12:15)

場 所：温泉津小学校体育館

対象者：6年生16名

指導者：温泉津小教員 1名

講師 2名

1. 主題 奈良時代と奈良の大仏

2. ねらい

- ・「奈良の大仏」について、体験的、専門的に学び、巨大な大仏づくりに込められた先人の思いについて想像する。
- ・日本の歴史や自分たちの地域の歴史に興味・関心をもつ。

3. 展開

事前準備 9：30～10：30（体育館）

学習活動（90分）	指導者の支援及び留意点
①講師紹介と本時の流れ説明（5分）	
②学校周辺の遺跡や奈良時代の説明（20分）	<ul style="list-style-type: none"> ・講師による説明と歴史学習への興味づけをする。 ・温泉津町内から出土した土器に触れる
③奈良の大仏の解説（10分）	<ul style="list-style-type: none"> ・大仏づくりに込められた人々の思いを想像する。
④大仏パネルの組み立て体験（25分）	<ul style="list-style-type: none"> ・大仏パネル組み立て時には靴を脱ぐ。 ・児童が協力して作業を進める。
○大仏の巨大さを、パネルづくりを通して学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・完成後に、ギャラリーから記念撮影をする。
○1m四方の部品のパネルをパズル形式で組み立て、高さ18mの大仏を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリーに上がり、大きさを実感する。
⑤学習の振り返りをする（10分）	<ul style="list-style-type: none"> ・先人の思いだけでなく、自分たちの活動の様子も振り返り、提案者やリーダー的な役割をする人が生まれることを知る。
○感想発表と講師の話	
⑥パネルの片付けをする。（20分）	<ul style="list-style-type: none"> ・全員で指示に従って片付けをする。

4. 準備物

小学校…カメラ、テーブル

講 師…大仏パネル、温泉津町内出土土器、カメラ、アンケート

5. その他

9：30講師来校